





# カリキュラムマップ

各科目が属するディプロマポリシーに○を付記しています。

区分	学年	科目名	ディプロマポリシー 学位授与の方針についての目的や目標				
			地球的視点の下で地域の歴史・文化を重んじながら、持続可能社会に必要な基盤システムの整備と維持管理を担うことができる	科学技術の光と影を的確に見極め、人類の幸福を実現するための公益に資する技術を社会へ提供できる	技術者としての公平性・誠実性・不偏的態度を備え、継続的に自己を研鑽するとともに、後進の人材を教育・育成することができる	技術者としての使命を果たす上で必要な教養と専門知識を備え、それらを活用・応用することにより様々な制約条件下で困難な課題を解決することができる	地域・国際社会との対話・協調・協働に必要なコミュニケーション能力を有し、技術者としての説明責任を果たすことができる
外国語科目	1	英語 1			○	○	
	1	英語 2			○	○	
	1	英語 3			○	○	
	1	英語 4			○	○	
	1~4	英語 1 (補講)			○	○	
	1~4	英語 2 (補講)			○	○	
	1~4	英語 3 (補講)			○	○	
	1~4	英語 4 (補講)			○	○	
基盤科目	経営系	1~4	財務会計	○	○		○
		1~4	マーケティング	○	○		○
		1~4	国際社会論	○	○		○
		1~4	エコノミクス	○	○		○
	法律系	1~4	法学 (日本国憲法)	○	○		○
		1~4	法と現代社会	○	○		○
		1~4	知的財産権	○	○		○
		2~4	技術者倫理	○	○		○
	人文系	1~4	開発と国際協力	○	○		○
		1~4	文化と文明	○	○		○
		1~4	認知科学	○	○		○
		1~4	イタリア語・イタリア文化				○
	工学系	1~4	中国語・中国文化				○
		1~4	環境とエネルギー	○	○		○
		1	数学 1				○
		1	数理演習 1				○
		1	数学 2				○
		1	数理演習 2				○
		1	物理 1				○
		1	物理演習				○
		1	物理 2				○
		1	バイオエンジニアリング				○
		1	ケミカルエンジニアリング				○
		1	工業力学及演習				○
		1	図学及演習				○
		1	シオロジカルエンジニアリング				○
		1	プログラミング及演習				○
		保健体育	2	確率・統計			
	2		数値計算法				○
	留学生科目	1・2	スポーツ総合演習		○	○	○
1~4		日本語 1			○	○	
1~4		日本語 2			○	○	
1~4		日本語 3			○	○	
1~4		日本語 4			○	○	
1~4		日本文化論	○	○		○	
1~4		日本の工業技術	○	○		○	
	1~4	一般数学			○		

区分	学年	科目名	ディプロマポリシー 学位授与の方針についての目的や目標				
			地球的視点の下で地域の歴史・文化を重んじながら、持続可能社会に必要な基盤システムの整備と維持管理を担うことができる	科学技術の光と影を的確に見極め、人類の幸福を実現するための公益に資する技術を社会へ提供できる	技術者としての公平性・誠実性・不偏的態度を備え、継続的に自己を研鑽するとともに、後進の人材を教育・育成することができる	技術者としての使命を果たす上で必要な教養と専門知識を備え、それらを活用・応用することにより様々な制約条件下で困難な課題を解決することができる	地域・国際社会との対話・協調・協働に必要なコミュニケーション能力を有し、技術者としての説明責任を果たすことができる
専 門 科 目	学 部 科 目	1 デザイン文化論	○	○	○	○	
		2 建築と文化	○	○	○	○	
		2 サステイナブルデザイン	○	○	○	○	
		3 英語表現技術				○	○
		2 都市デザイン				○	
		2 アーバニズム	○	○	○	○	
		2 風土と建築	○	○	○	○	
		2 デザイン史	○	○	○	○	
		2 福祉工学	○	○	○	○	
		2 地図とGIS				○	
		2 ランドスケープデザイン	○	○	○	○	
		2 都市・地域政策				○	
		2 環境工学				○	
		2 テクニカルライティング				○	○
		2 数理統計学				○	
	3 タウンマネジメント	○	○	○	○		
	2 マテリアルサイエンス	○	○	○	○		
	3 公共空間デザイン及演習	○	○	○	○		
	3 品質マネジメント	○	○	○	○		
	2 Design Basics in English				○		
	1 導入ゼミナール（都市）	○	○	○	○	○	
	1 デザインスタジオ1（都市）				○		
	1 国土・地域概論				○		
	2 測量学				○		
	2 測量実習				○		
	2 測量学演習				○		
	2 都市計画法と政策				○		
	2 建設材料学基礎				○		
	2 構造力学1及演習				○		
	2 コンクリート工学				○		
	2 構造力学2				○		
	2 鋼構造デザイン				○		
	2 RC構造デザイン				○		
2 橋のデザイン				○			
2 コンクリート技術				○			
2 PC構造デザイン				○			
2 河川環境工学				○			
2 地盤力学及演習				○			
2 水文気象学				○			
2 地盤と環境1				○			
2 水理学1及演習				○			
2 工業英語				○	○		

区分	学年	科目名	ディプロマポリシー 学位授与の方針についての目的や目標				
			地球的視点の下で地域の歴史・文化を重んじながら、持続可能社会に必要な基盤システムの整備と維持管理を担うことができる	科学技術の光と影を的確に見極め、人類の幸福を実現するための公益に資する技術を社会へ提供できる	技術者としての公平性・誠実性・不偏的態度を備え、継続的に自己を研鑽するとともに、後進の人材を教育・育成することができる	技術者としての使命を果たす上で必要な教養と専門知識を備え、それらを活用・応用することにより様々な制約条件下で困難な課題を解決することができる	地域・国際社会との対話・協調・協働に必要なコミュニケーション能力を有し、技術者としての説明責任を果たすことができる
学 科 目	3	デザインスタジオ2 (都市)				○	
	3	都市調査解析				○	
	3	交通計画				○	
	3	街づくり				○	
	3	上下水道システム				○	
	3	建築設計基礎				○	
	3	計画の可視化				○	
	3	建築法規 (都市)				○	
	3	工学実験 1			○	○	○
	3	鋼構造デザイン実習			○	○	○
	3	R/C構造デザイン実習			○	○	○
	3	有限要素法基礎				○	
	3	アセットマネジメント				○	
	3	検査技術				○	
	3	プロジェクトマネジメント (都市)				○	
	3	水理学 2				○	
	3	流域水文学				○	
	3	地盤と環境 2				○	
	3	水資源工学				○	
	3	工学実験 2			○	○	○
	3	環境法規				○	
	3	水圏環境学				○	
	3	環境アセスメント				○	
	3	海洋環境工学				○	
	3	工業英語実習				○	○
	3	総合演習			○	○	
	3	ゼミナール	○	○	○		○
	3	インターンシップ (都市)				○	○
	3	耐震工学				○	
	3	メンテナンス工学				○	
4	卒業研究1 (都市)			○	○	○	
4	卒業研究2 (都市)			○	○	○	